

鳥取県における令和8年上半期の交通事故発生状況等について

この度、鳥取県における令和8年上半期の交通事故発生概況等についてまとめました。

【交通事故発生状況（10年間の上半期の推移）】

平成29年から令和8年までの10年間の発生件数は概ね減少傾向で推移しています。令和8年は発生件数が280件と前年同期比で5件増加、死者数は4人と前年同期比で3人減少、負傷者数は331人と前年同期比で16人増加となりました。高齢者1当事故の割合は高率で推移しており、令和8年は33.9%で前年同期比から3.4ポイント増加しています。

【交通死亡事故の発生状況（発生件数4件、死者数4人）】

- 月別死者数は、5月に最多の2人となったが、2月、3月、6月の発生なし
- 年齢別死者数は、死者4人すべてが高齢者（65歳以上）（100.0%）
- 状態別死者数は、運転中（自動車、二輪車）が3人（75.0%）、歩行中が1人
- 事故類型別件数は、正面衝突が2件（50.0%）と最多で、車両単独を含めた車線はみ出し事故は3件発生
- 第1当事者の年齢は4件中2件が高齢者（50.0%）

【全事故の発生状況（発生件数280件、死傷者数335人）】

- 年齢別死傷者数は高齢者が70人（20.9%）と多く、次いで30代が68人
- 第1当の年齢別件数は、高齢者が95件（33.9%）と多く、次いで50代が44件
- 事故類型別件数は、追突事故が93件（33.2%）と多く、死亡事故の50.0%を占める正面衝突は8件（2.9%）
- 路線別件数は、県道が106件（37.9%）と多く、次いで市町村道が86件
- 時間別件数は 16時から20時までの間が91件（32.5%）と多く、次いで12時から16時の間が72件
- 曜日別件数は、水曜日が56件（20.0%）と多く、次いで火曜日と金曜日が44件

【飲酒運転の発生状況】

- 交通事故発生状況
 - ・ 飲酒を伴う交通事故総数は31件と前年同期比で1件増加
- 飲酒運転取締状況
 - ・ 検挙件数は71件と前年同期比で増減なし（うち、自転車の飲酒運転は37件）
- 県民の皆様は、交通事故防止のため、下記事項についてお願いします。
 - ・ 交通ルールの遵守
 - ・ 子ども、高齢者及び障がい者などの交通弱者に対する思いやり運転の励行
 - ・ 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
 - ・ 無理のないゆとりある運転計画の策定
 - ・ 天候や道路状況等に応じた安全運転の励行

※ 割合については、単位未満で四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。